2014 年度中日本水域 水域練習会(東海)

開催公示

目的 本事業は、JSAFオリンピック強化委員会が推進する、各水域での普及(発掘・育成・強化)を促進するため、各地域の選手、指導者との情報共有などを目的として実施される。

1. 主 催 公益財団法人日本セーリング連盟 (JSAF オリンピック強化委員会)
2. 協 力 東海高体連ヨット専門部
3. 開催時期 2015年2月7日(土)
4. 開催会場 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー
愛知県蒲郡市海陽町一丁目7番地
電話 0533-59-8851
5. 練習内容 ボートハンドリングドリル
レース練習ドリル
陸上講習
6. 参加資格 2013年(公財)日本セーリング連盟会員の者
東海高体連ヨット専門部より推薦を受けた者
自己推薦により(公財)日本セーリング連盟オリンピック強化委員会の承認を得た者
7. 種目、参加艇数
 - 1) ダブルハンド (420級、FJ級)
 - 2) シングルハンド (レーザーラジアル級、レーザー4.7級、シーホッパーSR級)
8. 参加申込手続き方法・期日
参加申込:2015年2月1日(日)〆切
自己推薦書兼参加申込書にて東海高体連ヨット専門部白川宛にE-mailで送付する。
E-mail To: 白川 健一 <sirakawa(at)crocus.ocn.ne.jp>
*参加者が未成年(18歳未満)の場合、親権者の署名・捺印の上、当日持参すること。

9. 参加費

1500 円(1 名)

10. コーチ、スタッフ

鈴木國央 (JSAFオリンピック強化委員会 ナショナルコーチ 中日本担当)

11. スケジュール

2月7日(土)	9:00	ミーティング	
	10:00~12:00	海上練習	ボートハンドリングドリル
	13:00~16:00	海上練習	レース練習ドリル
	17:30~18:30	陸上講習	
	18:30	解散	

※ スケジュールに関しては変更することがある。(気象状況で練習時間内容等の変更あり)

※ 昼食は各自で準備のこと

12. 保険

参加選手は任意の傷害保険、賠償保険(対物 500 万円以上、対人 3,000 万円以上)に加入のこと。

* JSAF HPに記載の 2012 年度版 JSAF保険制度の[2]スポーツ安全保険を推奨する。

<http://www.jsaf.or.jp/hoken/2012/institution.pdf>

13. 責任

参加者は、自己の責任において、この合宿に参加するものとする。主催団体、またはこの合宿に関わる運営役員、ボランティアは、参加者の合宿前、合宿中、合宿後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。

14. その他

- 1) 健康保険証を持参のこと。
- 2) トレーニングウェア&シューズを持参のこと。
- 3) 筆記具を持参すること

15. 問合せ先

白川 健一(東海高体連ヨット専門部)

E-mail: <sirakawa(at)crocus.ocn.ne.jp>

鈴木 國央(JSAF オリンピック強化委員会)

E-mail: kunio(at)wakayama-sailing.org